

公益財団法人名古屋産業振興公社

令和8年新春講演会・交流会

次世代ビジネス
挑戦

年新
変化への適応
知恵と技術
温故知新



第一部

豊臣政権を「経営」した兄弟
～秀吉と秀長のほんとうの関係～
九度山・真田ミュージアム名誉館長
大阪城天守閣前館長
北川 央 氏



第二部

つなぐ～100年企業5代目社長の葛藤と挑戦～
株式会社 能作 代表取締役社長
能作 千春 氏

2026年 1月29日 (木) (受付 14:30～)

講演会 15:00～17:15 交流会 17:30～19:00

名古屋市工業研究所 ホール (名古屋市熱田区六番三丁目4番41号)

会費：無料 定員：講演会 150名 (定員に達し次第 締め切ります)

交流会 80名 (賛助員・テクノプラザナゴヤ会員限定)

■ 申込締切：1月22日(木) ■

【お申込み】右に記載の二次元コード、もしくは裏面の参加申込書にご記入の上FAXにてお申込みください。

【お問合せ】公益財団法人名古屋産業振興公社 工業技術振興部工業技術企画課

〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4番41号 電話：052-654-1633

E-mail : gjitu@nipc.or.jp



<https://forms.gle/zpqqCtow8X3CTWdt6>

主催 公益財団法人名古屋産業振興公社 共催 テクノプラザナゴヤ合同事業委員会

～ビジネス温故知新～

第一部：豊臣政権を「経営」した兄弟～秀吉と秀長のほんとうの関係～

今年のNHK大河ドラマは「豊臣兄弟！」で、堺屋太一氏の小説『豊臣秀長 ある補佐役の生涯』にも改めて注目が集まっています。果たして秀長は小説のとおり、あくまで秀吉の「補佐役」にすぎなかったのでしょうか。九度山・真田ミュージアム名誉館長/大阪城天守閣前館長 北川央氏に、秀吉と秀長について、史料からうかがい知れるほんとうの関係を繙いていただきます。

第二部：つなぐ～100年企業5代目社長の葛藤と挑戦～

1916年創業 富山県高岡市の鋳物メーカー・株式会社能作で、伝統を受け継ぎながらも新しい挑戦を続け、工場見学や鋳物体験、カフェレストランの運営、宿泊施設との連携企画、結婚10周年を祝う「錫婚式」事業の開始など、産業観光を通じた新たな価値創出に取り組む能作千春社長に、事業承継に向けた準備の必要性や、後継者としての心構えについて、ご自身の経験を交えながらお話しいただきます。

◆講演会場のホール前では、名古屋市工業研究所の研究紹介パネルを展示します。

◆交流会について（賛助員・テクノプラザナゴヤ会員限定）

17時30分から、技術や経営についての意見交換の場として、参加者間、また名古屋市工業研究所職員との交流会を開催します。

令和8年 新春講演会・交流会参加申込書

公益財団法人名古屋産業振興公社 宛 (FAX: 052-661-0158)

会社名

所在地

〒

連絡先

担当者氏名

TEL

FAX

参加者氏名	所属	役職	交流会(会員のみ) 参加の方は○を つけてください

【要回答】下記をご確認いただき、□にチェックをお願いいたします。

＜個人情報の取扱いについて＞ 了解しました

ご記入いただきました個人情報は、受付管理に使用させていただくとともに、今後、主催者が主催・共催します展示会・講演会などの案内をさせていただくことがあります。第三者に提供することはありません。

＜交流会について＞ 了解しました

申込み多数の場合は、1社あたりの参加人数を制限させていただく場合があります。その場合はご相談をさせていただきます。